

本校の教育 2020



すべての生徒が

「これからもずっと、木山中がすき、益城町がすき」

と言える学校をめざして

三 綱 領

親和協同 自主創造 努力実践

学校教育目標

郷土を愛し 当たり前に感謝し

夢に向かって日々努力する

生徒の育成



目指す学校像

- 気持ちのよい挨拶が交わされる学校
- 一人一人が自分の思いを語れる学校
- 地域から信頼され親しまれる学校



目指す生徒像

- 仲よく助け合う生徒(協調性)
- 自力で考え行動する生徒(自主性)
- 我慢強くやり抜く生徒(継続力)



目指す教師像

- 生徒の話を聞く教師
- 生徒をほめてしかれる教師
- 物事に率先して取り組む教師



校章の由来

学校の所在地が小字「小柳」であったことから柳の葉をデザイン化し、その柳の持つ若々しさ、美しさから、子どもたちの若々しい・きれいな心を期待したものである。その3つの葉は木山・津森・福田の3つの校区を表し、仲よく一致団結していくという意味がある。また、その間の3つの突起はペンをかたどり、学問追求の意欲を象徴している。

